



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トプコン

コード番号 7732 URL <http://www.topcon.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 横倉 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 経理グループ統括 (氏名) 小川 隆之

TEL 03-3558-2536

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	70,703	9.9	△2,119	—	△3,421	—	△3,940	—
22年3月期第3四半期	64,305	△24.5	△3,383	—	△3,746	—	△3,947	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	△42.55	—
22年3月期第3四半期	△42.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	121,944	34,891	27.7	365.06
22年3月期	125,539	41,689	32.3	437.17

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 33,811百万円 22年3月期 40,490百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
23年3月期	—	2.00	—		
23年3月期(予想)				2.00	4.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,000	9.6	2,700	92.2	1,400	156.8	200	49.5	2.16

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期3Q	92,688,342株	22年3月期	92,688,342株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	69,403株	22年3月期	69,080株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期3Q	92,619,133株	22年3月期3Q	92,619,990株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想は、本資料の発表日現在においての将来の事業環境の動向、競合状況、為替変動等に関する予想を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因により、業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①当第3四半期の経営成績

当第3四半期における経済環境は、米国では景気の最悪期を脱し回復基調で推移しておりますが、欧州では、依然として厳しい状況が続いております。一方、中国等の新興国群では、各国で状況は異なるものの景気は拡大基調で推移しております。日本においては、企業業績の改善等、景気の回復がみられ始めてはおりますが、一方で、円高の進行等の不安材料を抱え、先行きが不透明な状況となっております。

このような経済環境にあつて、当社グループは、「現在の変動期を飛躍の好機と捉え、グループ総合力を結集し、「利益ある持続的成長」に向けて再発進する」ことを目標に掲げ、成長戦略を推進しうる企業風土・企業体質への改革を進めてまいりました。

こうした中で、当第3四半期の当社グループの〔連結〕業績は、次のようになりました。

売上高は、前年同期と比べると、欧州においてユーロ安による為替の影響を受け悪化いたしました。米国でポジションニングビジネスを中心に、また国内や中国・アジアではファインテックビジネスを中心に、好調に推移いたしました。これにより売上高は707億3百万円となり、前年同期と比べ9.9%の増加となりました。

利益面では、この売上高の増加等により、前年同期と比べ改善いたしました。厳しい市況や円高基調の為替の影響等により利益の確保には至らず、営業利益は△21億1千9百万円(前年同期と比べ12億6千4百万円の増加)の損失、経常利益は△34億2千1百万円(前年同期と比べ3億2千4百万円の増加)の損失、四半期純利益は△39億4千万円(前年同期と比べ7百万円の増加)の損失となりました。

②事業セグメント毎の経営成績

ポジションニングビジネスでは、円高の影響を受けたものの、米国市場が伸長したこと等により、売上高は358億9千7百万円となり、前年同期と比べ4.7%の増加となりました。営業利益は、△14億8千9百万円の損失となりましたが、売上高の増加等に伴い、前年同期と比べ6億1千2百万円の増加となりました。

アイケアビジネスでは、米国市場において回復基調で推移いたしました。円高の影響を受けたこと等により、売上高は220億5千5百万円となり、前年同期と比べ△0.3%と若干の減少となりました。営業利益は、開発費の増加等により、△5億6千9百万円の損失となり、前年同期と比べ△7億1千4百万円の減少となりました。

ファインテックビジネスでは、プロジェクター・露光装置・チップ外観検査装置が大きく伸長したこと等により、売上高は127億5千1百万円となり、前年同期と比べ61.6%の増加となりました。営業利益は、△6千万円の損失となりましたが、売上高の増加等に伴い、前年同期と比べ13億6千5百万円の増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①当第3四半期の財政状態の状況

当第3四半期末の財政状態は、総資産が1,219億4千4百万円、純資産が348億9千1百万円、自己資本比率が27.7%となりました。

総資産は、主に、アイケアビジネスにおける新規分野への参入を図るための事業譲受に伴う「無形固定資産」の増加があったものの、「受取手形及び売掛金」が減少したこと等により、前期末(平成22年3月期末)に比べ、35億9千5百万円減少いたしました。また、純資産は、「第3四半期純損失」の計上に伴う利益剰余金の減少、及び円高の影響による「為替換算調整勘定」の減少等により、67億9千7百万円減少いたしました。これらの結果、自己資本比率は、前期末(平成22年3月期末)に比べ、4.6%減少いたしました。

②当第3四半期のキャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間(9ヶ月)における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、短期借入金の増加による「資金」の増加があったものの、長期借入金返済や事業譲受による支出等による「資金」の減少があったことにより、前年度末に比べ、9億2千6百万円減少し、162億8千3百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における営業活動による「資金」の増加は、7億1千万円(前年同期は34億1千8百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失38億6千2百万円から減価償却費39億7千万円を調整した収入等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における投資活動による「資金」の減少は、61億4千万円（前年同期は30億3千4百万円の減少）となりました。これは主に、事業譲受による支出52億3百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における財務活動による「資金」の増加は、48億8千7百万円（前年同期は4億5千8百万円の増加）となりました。これは主に、事業譲受による支出への対応等のための短期借入金の増加66億8千2百万円等による「資金」の増加の一方、長期借入金の返済11億5千6百万円、配当金の支払3億7千万円等による「資金」の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成22年10月29日に開示いたしました前回予想から変更はありません。

今後の業績推移、市況動向を注視し、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①連結子会社の事業年度等に関する事項の変更

従来、連結子会社のうち、決算日が12月31日であったPoint, Inc.は、連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上、必要な調整を行なっておりますが、第1四半期連結会計期間より、決算日を3月31日に変更したことにより、当第3四半期連結累計期間は、平成22年1月1日から平成22年12月31日までの12ヶ月間を連結しております。

これによる当第3四半期連結累計期間に与える影響は軽微であります。

②「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分）及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号 平成20年3月10日）を適用し、連結決算上必要な修正を行なっております。

これによる当第3四半期連結累計期間に与える影響は軽微であります。

③資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより当第3四半期連結累計期間は、税金等調整前四半期純損失は28百万円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は28百万円であります。

④企業結合に関する会計基準等の適用

第2四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正」（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期 連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)	増減
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	16,444	17,373	△ 928
受取手形及び売掛金	28,256	36,034	△ 7,777
商品及び製品	14,510	14,029	480
仕掛品	7,288	4,372	2,915
原材料及び貯蔵品	5,569	4,364	1,205
その他	8,432	8,445	△ 12
貸倒引当金	△ 1,304	△ 1,471	167
流動資産合計	79,197	83,147	△ 3,949
固定資産			
有形固定資産	13,648	15,542	△ 1,894
無形固定資産			
のれん	12,041	13,140	△ 1,098
その他	5,736	2,335	3,400
無形固定資産合計	17,778	15,475	2,302
投資その他の資産	11,319	11,373	△ 53
固定資産合計	42,746	42,391	354
資産合計	121,944	125,539	△ 3,595
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	13,286	13,614	△ 328
短期借入金	29,904	22,869	7,035
未払法人税等	973	1,227	△ 253
製品保証引当金	662	759	△ 97
その他	8,703	8,397	305
流動負債合計	53,530	46,869	6,661
固定負債			
長期借入金	24,833	28,632	△ 3,799
退職給付引当金	6,685	7,063	△ 377
役員退職慰労引当金	58	57	1
その他	1,944	1,227	716
固定負債合計	33,521	36,980	△ 3,459
負債合計	87,052	83,850	3,202

(単位：百万円)

	当第3四半期 連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)	増減
純資産の部			
株主資本			
資本金	10,297	10,297	—
資本剰余金	14,711	14,711	—
利益剰余金	14,147	18,461	△ 4,314
自己株式	△ 56	△ 56	△ 0
株主資本合計	39,099	43,414	△ 4,314
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	△ 199	289	△ 489
繰延ヘッジ損益	△ 0	△ 5	5
為替換算調整勘定	△ 5,087	△ 3,207	△ 1,879
評価・換算差額等合計	△ 5,288	△ 2,923	△ 2,364
少数株主持分	1,079	1,198	△ 118
純資産合計	34,891	41,689	△ 6,797
負債純資産合計	121,944	125,539	△ 3,595

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	増減
売上高	64,305	70,703	6,398
売上原価	38,195	42,811	4,616
売上総利益	26,110	27,892	1,782
販売費及び一般管理費	29,493	30,011	517
営業損失(△)	△ 3,383	△ 2,119	1,264
営業外収益			
受取利息	48	38	△ 9
受取配当金	187	39	△ 147
持分法による投資利益	—	22	22
為替差益	201	—	△ 201
その他	496	455	△ 41
営業外収益合計	933	556	△ 377
営業外費用			
支払利息	1,008	920	△ 87
持分法による投資損失	13	—	△ 13
為替差損	—	742	742
その他	274	195	△ 78
営業外費用合計	1,296	1,858	562
経常損失(△)	△ 3,746	△ 3,421	324
特別利益			
投資有価証券売却益	—	48	48
特別利益合計	—	48	48
特別損失			
事業譲渡損	—	271	271
関係会社清算損	318	190	△ 128
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	28	28
投資有価証券評価損	57	—	△ 57
建物処分損	53	—	△ 53
特別損失合計	429	489	60
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 4,176	△ 3,862	313
法人税、住民税及び事業税	△ 40	557	598
法人税等調整額	△ 123	△ 583	△ 460
法人税等合計	△ 164	△ 26	137
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△ 3,836	—
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 64	103	168
四半期純損失(△)	△ 3,947	△ 3,940	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 4,176	△ 3,862	313
減価償却費	4,686	3,970	△ 716
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 210	△ 50	160
受取利息及び受取配当金	△ 235	△ 78	157
支払利息	1,008	920	△ 87
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 298	△ 377	△ 78
売上債権の増減額(△は増加)	1,563	4,671	3,108
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 1,305	△ 6,301	△ 4,995
未収入金の増減額(△は増加)	△ 8	△ 119	△ 111
仕入債務の増減額(△は減少)	1,217	1,687	470
未払費用の増減額(△は減少)	△ 1,154	△ 821	333
その他	1,647	1,979	331
小計	2,734	1,619	△ 1,114
利息及び配当金の受取額	282	134	△ 148
利息の支払額	△ 858	△ 802	56
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	1,260	△ 241	△ 1,501
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,418	710	△ 2,708
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△ 61	△ 137	△ 75
定期預金の払戻による収入	286	128	△ 157
有形固定資産の取得による支出	△ 1,676	△ 1,554	122
有形固定資産の売却による収入	679	110	△ 568
無形固定資産の取得による支出	△ 575	△ 532	42
投資有価証券の取得による支出	△ 1,440	△ 1	1,438
投資有価証券の売却による収入	—	203	203
子会社株式の追加取得による支出	△ 121	△ 159	△ 38
事業譲渡による収入	—	1,026	1,026
事業譲受による支出	—	△ 5,203	△ 5,203
長期貸付けによる支出	△ 72	△ 12	59
長期貸付金の回収による収入	27	17	△ 10
その他	△ 80	△ 25	55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,034	△ 6,140	△ 3,105
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,755	6,682	4,926
長期借入金の返済による支出	△ 687	△ 1,156	△ 469
ファイナンス・リース債務の 返済による支出	△ 201	△ 135	65
配当金の支払額	△ 372	△ 370	1
少数株主への配当金の支払額	—	△ 131	△ 131
その他	△ 36	△ 0	36
財務活動によるキャッシュ・フロー	458	4,887	4,429
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 120	△ 383	△ 263
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	722	△ 926	△ 1,648
現金及び現金同等物の期首残高	14,720	17,209	2,489
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,442	16,283	841

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) (単位:百万円)

	ポジショニング ビジネス	アイケア ビジネス	ファインテック ビジネス	連結
外部顧客に対する売上高	34,285	22,128	7,891	64,305
営業損益	△2,102	144	△1,425	△3,383

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) (単位:百万円)

	ポジショニング ビジネス	アイケア ビジネス	ファインテック ビジネス	連結
外部顧客に対する売上高	35,897	22,055	12,751	70,703
営業損益	△1,489	△569	△60	△2,119

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) (単位:百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	消去及び 全社	連結
外部顧客に対する売上高	20,913	16,684	16,458	5,541	4,708	—	64,305
セグメント間の内部売上高	13,387	4,233	6	1,748	180	(19,555)	—
計	34,300	20,917	16,465	7,289	4,888	(19,555)	64,305
営業損益	△1,634	△1,197	△454	566	△13	(651)	△3,383

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) (単位:百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	消去及び 全社	連結
外部顧客に対する売上高	24,103	17,463	16,644	7,790	4,701	—	70,703
セグメント間の内部売上高	13,724	4,809	634	1,042	383	(20,593)	—
計	37,828	22,272	17,279	8,832	5,084	(20,593)	70,703
営業損益	△753	△542	△282	488	△127	(901)	△2,119

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) (単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	計
海外売上高	11,245	16,538	6,983	7,745	6,448	48,961
連結売上高						64,305
連結売上高比(%)	17.5	25.7	10.9	12.0	10.0	76.1

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) (単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	計
海外売上高	12,890	16,169	8,483	8,079	6,640	52,263
連結売上高						70,703
連結売上高比(%)	18.2	22.9	12.0	11.4	9.4	73.9

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。